

東京都言語聴覚士会聴覚障害部主催シンポジウム
ろう学校における言語聴覚士と教員の連携を考える

都内のろう学校（特に乳幼児教育相談）において言語聴覚士が外部専門職として勤務する機会が増えてきています。しかし、言語聴覚士の多くが、ろう学校での難聴児支援の実践を知る機会がなく、言語聴覚士として何が求められているか把握することが難しい状況です。

そこで、今回、ろう学校における難聴児の早期支援について、ろう学校の先生と言語聴覚士の多職種連携の実践例について紹介し、その後、ろう学校の先生方を交えて、現在の臨床の悩みや興味関心事などを共有できるよう、ディスカッションする機会を設けたいと考えています。

すでに乳幼児教育相談に携わっている先生方だけでなく、興味関心をお持ちの先生方にもぜひご参加いただけたらと思います。

日時：2023年3月18日（土） 13時15分受付 13時30分～15時30分

場所：帝京平成大学 池袋キャンパス 本館410教室

（住所 〒170-8445 東京都豊島区東池袋2-51-4）

対象：難聴児療育に関わっているもしくは興味のある言語聴覚士、

都内のろう学校（聴覚特別支援学校）に勤務している教員

参加費：東京都言語聴覚士会会員 無料、都内のろう学校教員 無料

会員外の言語聴覚士 2000円

内容：

1. 連携協議会の概要について：西脇 恵子 氏（東京都言語聴覚士会 会長）
2. 乳幼児教育相談について：松本 憲子 氏（都立大塚ろう学校城南分教室 主幹教諭）
3. 実践紹介：岡野 由実 氏（東邦大学医療センター大森病院 言語聴覚士）
菅原 充範 氏（立川学園聴覚障害教育部門 主幹教諭）
4. ディスカッション
5. まとめ

申込方法：

下のQRコード、もしくは下記の問い合わせ先まで、①お名前、②所属および職種、③連絡先（mail）をお知らせください。なお、東京都言語聴覚士会会員の方は、会員マイページよりお申込みください。

申し込み締め切り：3月11日

担当：野原（東京都言語聴覚士会）問い合わせ先：a.nohara@thu.ac.jp

